



学校だより

平成26年 9月号
尼崎市立浜小学校
校長 市川 勉
TEL 6499-1536

浜小HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/E15/index.html>

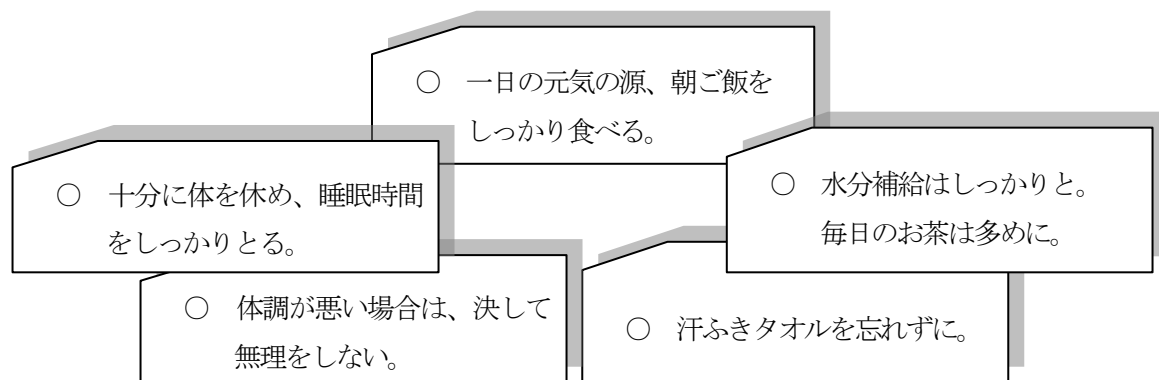
さあ！2学期のはじまりだ！！

“一人ひとりの生活リズムを学校バージョンにもどそう”

今年の夏も全国各地で、多くの痛ましい災害や事故等が起きました。特に、大雨による被害が甚大で、多くの尊い命が奪われました。行方不明の方々もいまだに多数おられます。心より哀悼の意を表し、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

1学期の終業式に、生命（いのち）の大切さについて話をしました。「生命（いのち）は一つしかない。いろいろな事故に注意すること。自転車の乗り方に十分注意すること。信号を守ること。子どもだけで決して花火をしないこと。神崎川など危ないところへ行かないこと。等々」本当に今年の夏も海や山の事故が、毎日のように新聞・TVで報道されていました。このような子どもを巻き込んだ事故につきましては、いかなる時も心痛む思いで一杯です。幸いにして、浜っ子の皆さんが、このような大きな事故に巻き込まれることなく、2学期を迎えられたことに感謝したいと思います。

また、今年の夏は猛暑が続いたり、梅雨時のような雨が多かったり不安定な気候となっていますが、9月に入ってからまだまだ猛暑は衰えません。引き続き、気温もかなり上昇すると予想されます。熱中症指数もまだまだ警戒のエリアを抜け出せていません。そこで、ご家庭におかれましても、子どもたちの健康管理に十分注意していただき、下記の点についてご配慮いただきますよう、よろしくお祈りします。



今日から学校にも久しぶりに元気な子ども達の声が戻ってきました。長い休み中にはきっといろいろな体験や経験をし、心身共に大いに成長をしているのではないかと思います。2学期は水泳記録会、体育大会、

図工展等、大きな行事がたくさんあります。一人ひとりの育ちが保障されますよう、場の設定も含めて考えていきたいと思えます。まず、一日も早く夏休みバージョンから学校バージョンに生活リズムの切りかえをおこなって欲しいと思えます。

この夏、以前にたいへん感動を覚えたアメリカの教育学者ドロシー・ロー・ノルト博士の「子どもが育つ魔法の言葉」に久しぶりに出会いました。その一部を紹介させていただきます。日々の子育てで悩まれることもあると思えます。何かの参考にさせていただければ幸いです。

子どもが育つ魔法の言葉

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる

広い心で接すれば、キレる子にならない

誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ

愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ

認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる

見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる

分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ

やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ

守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、

子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

生活リズムをできるだけ早く学校バージョンへ

長い夏休みの間に、生活リズムがくずれてはいないでしょうか。起きる時間、寝る時間、朝ご飯など良い習慣を続けることができたでしょうか。せっかく粘り強く積み重ねてつくりあげた良い習慣もくずすのはあっという間です。大丈夫でしょうか。また、ゲームのやり過ぎ、TVの見過ぎについてはどうだったでしょうか。携帯電話（メールやライン）などのトラブルはありませんでしたか。読書、学習、運動（水泳）についても、良い習慣を続けることができたでしょうか。夏休みのじょうずな過ごし方は、ふだんの生活と変えないことにありますが、どうしてもついつい気がゆるんでしまうこともあったと思えます。

2学期を迎え、学校生活を元気に楽しく送るためのリズムを取りもどしてください。まず、夜は早く寝ること、朝は早く起きること。これがまさに生活リズムの基礎です。休みの間に遅寝・遅起きになって夜型になっていませんか。夜型になりますと、脳の働きが午後から夕方にかけて活発になり、午前中、ぼんやりと過ごすことが多く、体の成長にも影響すると言われています。ご家庭におきましても、心身共に健康な子どもを育てるため、早寝をさせ、朝食をしっかりとらせて登校させていただきますようよろしくお祈りします。

すすんで気持ちのよいあいさつをしよう

毎朝のあいさつは人より先にだれに会っても、相手が聞こえる大きな声で、相手が気持ちよくなるあいさつ「おはようございます！」が大切です。そして、呼ばれたら、相手が聞こえる大きな声で、「ハイ！」。相手が気持ちよくなる返事をするとは必ず人間関係がよくなります。自分から進んでやる元気で明るいあいさつは、人と人の心を結びつける接着剤となります。いつでも、どこでも、だれとでも、自分から気持ちよくあいさつがかわせることが一番です。

夏休み中に1学期まできちんとできていたあいさつが不十分になっていませんか。そのような場合は是非とも、ご家庭で、朝起きた時の「おはようございます！」のあいさつ。また、呼ばれたら「ハイ」とハッキリ返事をする。愛情をもって繰り返し、繰り返し呼びかけてください。よろしくお願いします。

<お知らせ>

6年2組の担任 村田比呂子先生が体調を崩し、2学期から休ませていただきます。ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。その後、道本和幸先生に担任をしていただくことになりました。何卒、よろしくお願い致します。また、学校栄養職員の徳永由紀子先生が産休のために休ませていただきます。9月16日から、日向倫子先生が赴任されます。何卒、よろしくお願い致します。 (校長 市川 勉)